

受験番号

UM

令和3年度 山梨大学医学部看護学科入学者選抜試験 問題用紙

## 小論文 I

【問】 次の文章を読み、ヘルパーさんはシスターをどのように思い接してきたのか、文中の表現を引用して、あなたの考えを600字以内で述べてください。

ヘルパーさんは、私とシスター、両方に話しかけているようだった。

「シスターっていうのは？」

さっきから引かかっていたことをヘルパーさんにたずねる。

「彼女はね、ずっと修道女として生きてきた方なのよ。シスターだった頃は、自分にも他人にも本当に厳しくて、人も動物も、蚊でさえも全く寄りつかないくらいだったんだけど、病気になって、認知症にもなったら、自分が修道女だったってことも、きれいさっぱり忘れてしまったの」

(中略)

「シスターは今、お幸せですか？」

腰をかがめ、シスターの目を見つめて聞いた。そうやって見ると、シスターはお人形のような純朴な目をしている。

「お幸せ？」

逆にシスターから問いかけられた。

「どうでしょうね？」

私もわからなくなって、ヘルパーさんの方を仰ぎ見る。ヘルパーさんは、静かに言った。

「思いっきり不幸を吸い込んで、吐く息を感謝に変えれば、あなたの人生はやがて光り輝くことでしょう」

ヘルパーさんが、にこっと笑う。

「ずっと前に息子を亡くして苦しんでいた時、シスターが私に贈ってくれた言葉なんです。実はそれまで、私、シスターのことが大嫌いだったんですよ。だって、ものすごく意地悪で、性格がきつかったから。でも、その時は私の話を黙って聞いてくれて、それから、そうおっしゃったんです。そして、私もこれまで、そうやって生きてきました、ですから共に、死を迎えるまでがんばりましょう、って。」

その言葉に、私、救われたんです。だから今、こうしてシスターのおそばにいるのは、その時のお礼です」

それからヘルパーさんは、がらりと表情を変えて、シスターだけを一心に見つめて言った。

出典：小川糸、ライオンのおやつ、ポプラ社、2019年より抜粋



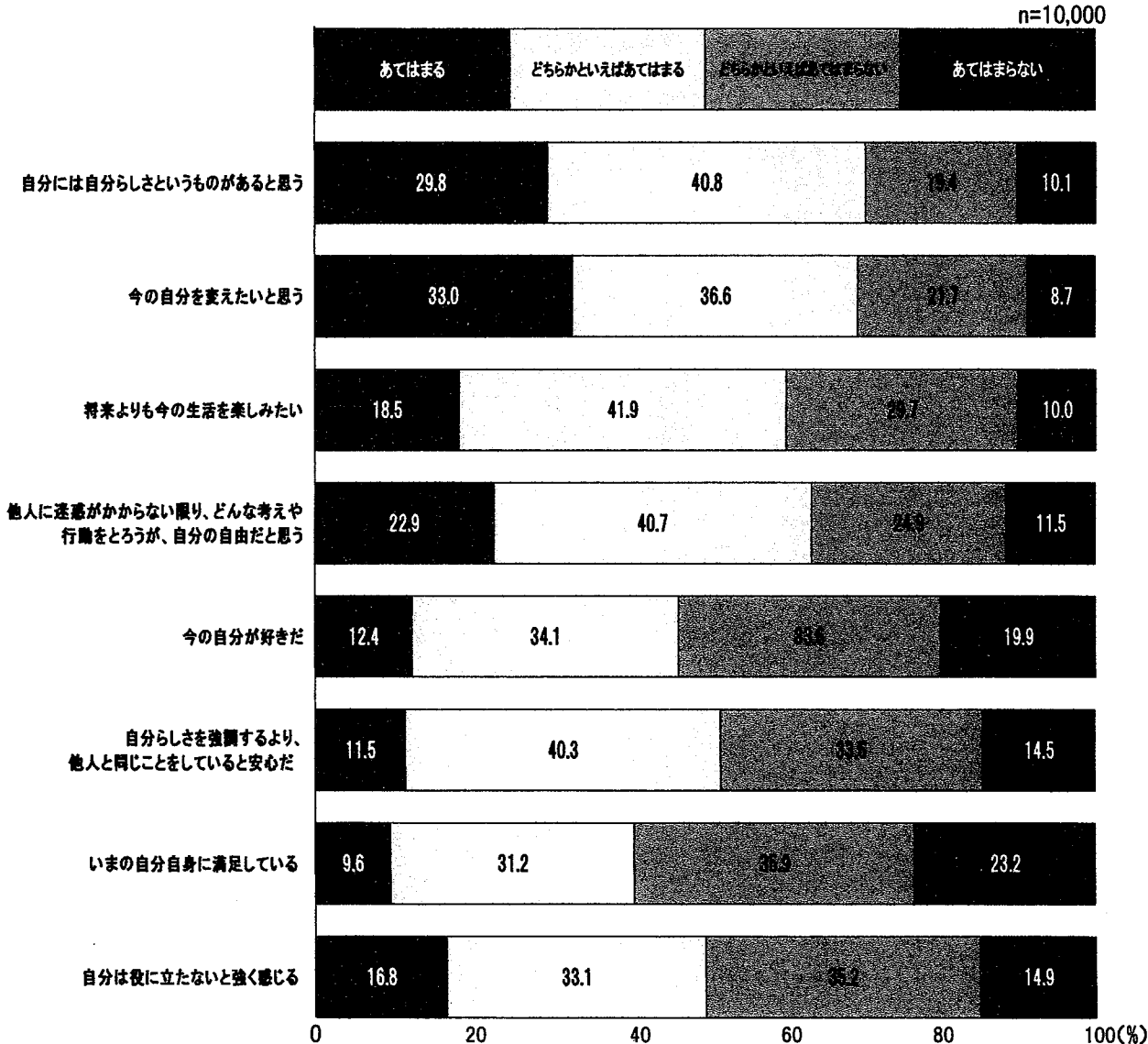
受験番号	UM
------	----

令和3年度 山梨大学医学部看護学科入学者選抜試験 問題用紙

# 小論文Ⅱ

【問】図は、内閣府が2019年に13～29歳の若者を対象に実施した「子供・若者の意識に関する調査」の結果です。人生観の自己診断として、「あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。」という質問に対する回答です。

図から読みとれる特徴とそれに対するあなたの考えを400字以内で記述しなさい。



出典：内閣府、子供・若者の意識に関する調査（令和元年度）、一部改変  
<https://www8.cao.go.jp/youth/kenkyu/ishiki/r01/pdf/s2-1.pdf>（取得日 2021.1.21）

